

業績ハイライト

－ 2026年3月期決算について －



目次

1. 損益の状況	…	1
2. 自己資本比率の状況	…	4
3. 貸出金の状況	…	5
4. 預金の状況	…	6
5. 預かり資産の状況	…	7
6. 有価証券の状況	…	8
7. 金融再生法開示債権の状況	…	9
8. 経営指標	…	10
9. 2027年3月期 業績予想及び配当方針	…	10

1. 損益の状況

① じもとホールディングス連結

(単位:百万円、%)

	2026年3月期			2025年3月期
		前年同期比	増減率	
連結経常収益	44,080	5,806	15.1	38,274
経常利益	3,159	1,028	48.2	2,130
親会社株主に帰属する当期純利益	2,584	1,021	65.3	1,563

- じもとホールディングスの連結経常収益は、440億80百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比10億28百万円増加の31億59百万円となりました。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比10億21百万円増加の25億84百万円となり、2期連続の増収増益となりました。

② 2行合算

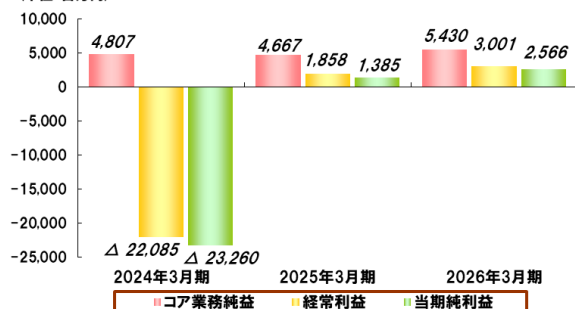
(単位:百万円、%)

	2026年3月期			2025年3月期
		前年同期比	増減率	
経常収益	38,480	5,581	16.9	32,898
業務粗利益	26,384	725	2.8	25,659
資金利益	24,946	1,801	7.7	23,145
役務取引等利益	2,401	△161	△6.2	2,562
その他業務利益	△963	△914	-	△48
うち国債等債券損益	△1,032	△850	-	△181
経費(除く臨時処理分)	21,986	812	3.8	21,173
うち人件費	10,349	324	3.2	10,025
うち物件費	9,920	472	5.0	9,447
実質業務純益(注1)	4,398	△87	△1.9	4,485
コア業務純益(注2)	5,430	763	16.3	4,667
除く投資信託解約損益	5,415	765	16.4	4,650
①一般貸倒引当金繰入額	△1,585	△1,283	-	△302
業務純益	5,983	1,195	24.9	4,788
臨時損益	△2,982	△52	-	△2,929
②うち不良債権処理額	3,860	1,444	59.7	2,415
うち個別貸倒引当金繰入額	2,821	1,097	63.6	1,723
③うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-
うち株式等関係損益	780	1,002	-	△221
経常利益	3,001	1,142	61.5	1,858
特別損益	246	451	-	△205
法人税等合計(△)	681	414	155.1	266
うち法人税等調整額(△)	219	426	-	△207
当期純利益	2,566	1,180	85.1	1,385
与信関係費用①+②-③	2,274	161	7.6	2,112

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)



- 2行合算の経常収益は、前年同期比55億81百万円増加の384億80百万円(増減率16.9%)となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が増加したことなどから、前年同期比7億63百万円増加の54億30百万円(増減率16.3%)となりました。
- 経常利益は、前年同期比11億42百万円増加の30億1百万円となりました。
- 当期純利益は、前年同期比11億80百万円増加の25億66百万円となりました。

1. 損益の状況

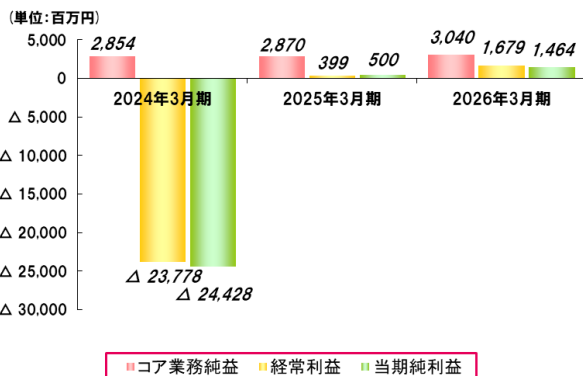
③ きらやか銀行単体

(単位:百万円、%)

	2026年3月期			2025年3月期
		前年同期比	増減率	
経常収益	19,348	2,264	13.2	17,083
業務粗利益	13,967	204	1.4	13,762
資金利益	12,492	788	6.7	11,704
うち貸出金利息	13,490	1,704	14.4	11,785
うち有価証券利息配当金	775	381	96.6	394
うち預金等利息	2,335	1,585	211.4	749
役務取引等利益	1,857	△106	△5.4	1,963
その他業務利益	△383	△477	-	94
うち国債等債券損益	△452	△421	-	△31
経費(除く臨時処理分)	11,379	455	4.1	10,924
うち人件費	5,315	200	3.9	5,115
うち物件費	5,198	255	5.1	4,942
実質業務純益(注1)	2,587	△250	△8.8	2,838
コア業務純益(注2)	3,040	170	5.9	2,870
(除く投資信託解約損益)	3,040	170	5.9	2,870
①一般貸倒引当金繰入額	△1,510	△1,181	-	△329
業務純益	4,098	930	29.3	3,168
臨時損益	△2,419	348	-	△2,768
②うち不良債権処理額	2,660	721	37.1	1,938
うち個別貸倒引当金繰入額	1,982	570	40.4	1,411
③うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-
うち株式等関係損益	211	639	-	△428
経常利益	1,679	1,279	319.8	399
特別損益	△42	△26	-	△15
法人税等合計(△)	172	288	-	△116
うち法人税等調整額(△)	151	288	-	△137
当期純利益	1,464	964	192.7	500
与信関係費用①+②-③	1,149	△460	△28.5	1,609

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益



- 経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金利益が増加したことなどから、前年同期比22億64百万円増加の193億48百万円となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益の増加などにより、前年同期比1億70百万円増加の30億40百万円となりました。
- 与信関係費用は、不良債権処理額が増加したものの、一般貸倒引当金の戻入が増加したことから、前年同期比4億60百万円減少の11億49百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比12億79百万円増加の16億79百万円となりました。当期純利益は、前年同期比9億64百万円増加の14億64百万円となり、増収増益の決算となりました。

1. 損益の状況

④ 仙台銀行単体

(単位:百万円、%)

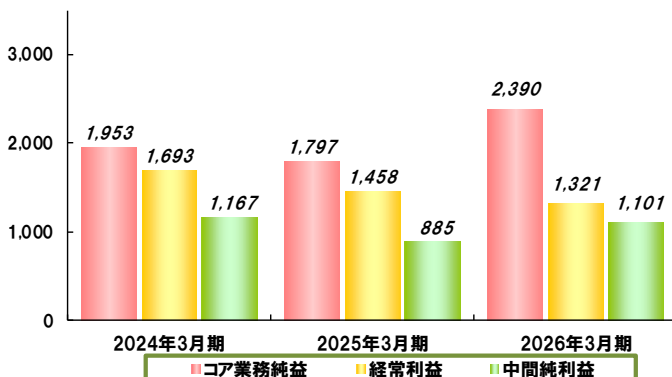
	2026年3月期			2025年3月期
		前年同期比	増減率	
経常収益	19,132	3,316	20.9	15,815
業務粗利益	12,417	520	4.3	11,896
資金利益	12,453	1,013	8.8	11,440
うち貸出金利息	14,088	2,298	19.4	11,790
うち有価証券利息配当金	792	438	123.9	353
うち預金等利息(△)	2,477	1,648	199.0	828
役務取引等利益	543	△ 55	△ 9.2	598
その他業務利益	△ 580	△ 437	-	△ 142
うち国債等債券損益	△ 580	△ 429	-	△ 150
経費(除く臨時処理分)	10,606	357	3.4	10,249
うち人件費	5,033	124	2.5	4,909
うち物件費	4,721	217	4.8	4,504
実質業務純益(注1)	1,810	163	9.9	1,646
コア業務純益(※注2)	2,390	593	33.0	1,797
(除く投資信託解約損益)	2,375	595	33.4	1,780
①一般貸倒引当金繰入額	△ 74	△ 101	-	27
業務純益	1,885	265	16.3	1,619
臨時損益	△ 563	△ 401	-	△ 161
②うち不良債権処理額	1,200	723	151.6	476
うち個別貸倒引当金繰入額	838	527	169.0	311
③うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-
うち株式等関係損益	569	363	175.7	206
経常利益	1,321	△ 136	△ 9.3	1,458
特別損益	288	478	-	△ 189
法人税等合計(△)	508	125	32.8	382
うち法人税等調整額(△)	67	137	-	△ 70
当期純利益	1,101	216	24.4	885

与信関係費用 ①+②-③	1,125	621	123.4	503
--------------	-------	-----	-------	-----

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)

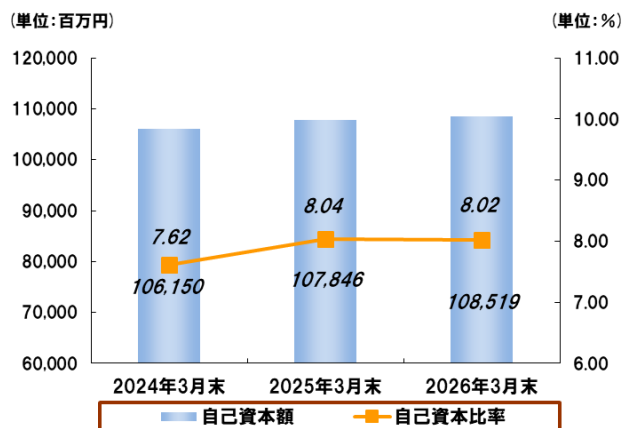


- 経常収益は、貸出金利息の増加などにより資金利益が増加したことなどから、前年同期比33億16百万円増加の191億32百万円となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益の増加などにより、前年同期比5億93百万円増加の23億90百万円となりました。
- 与信関係費用は、個別貸倒引当金繰入額が増加したことなどから、前年同期比6億21百万円増加の11億25百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比1億36百万円減少の13億21百万円、当期純利益は、前年同期比2億16百万円増加の11億1百万円と増収増益の決算となりました。

2. 自己資本比率の状況

① じもとホールディングス連結

自己資本比率の推移



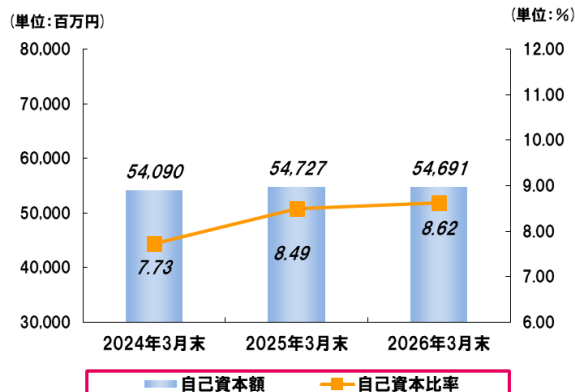
- じもとホールディングスの連結自己資本比率は、2025年3月末比0.02ポイント低下し、8.02%となりました。

(単位: %)

	2026年 3月末	2025年 3月末比	2025年 3月末
連結自己資本比率	8.02	△ 0.02	8.04

② きらやか銀行

自己資本比率(単体)の推移



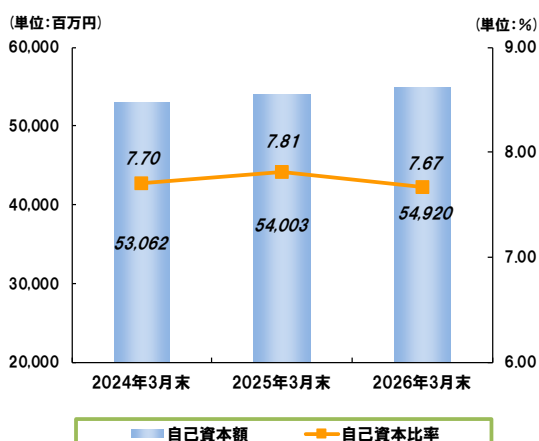
- 単体の自己資本比率は、貸出金残高の減少によるリスクアセット(分母)の減少により、2025年3月末比0.13ポイント上昇し、8.62%となりました。

(単位: %)

	2026年 3月末	2025年 3月末比	2025年 3月末
自己資本比率【単体】	8.62	0.13	8.49
自己資本比率【連結】	8.46	0.15	8.30

③ 仙台銀行

自己資本比率(単体)の推移



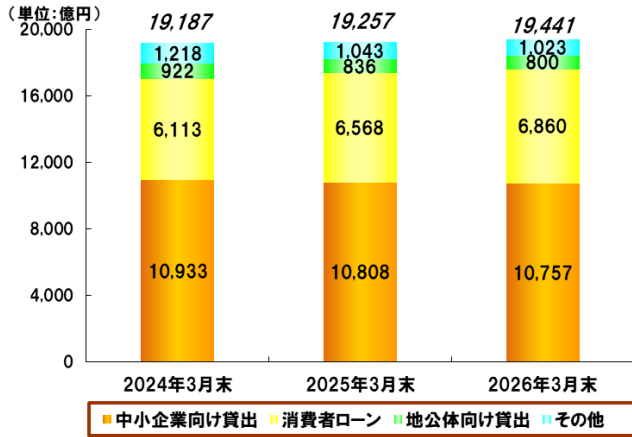
- 単体の自己資本比率は、貸出金残高が増加したことにより、リスクアセット(分母)の増加が当期純利益(分子)の増加を上回ったことから、2025年3月末比0.14ポイント低下し、7.67%となりました。

(単位: %)

	2026年 3月末	2025年 3月末比	2025年 3月末
自己資本比率【単体】	7.67	△ 0.14	7.81
自己資本比率【連結】	7.68	△ 0.13	7.81

3. 貸出金の状況

① 2行合算

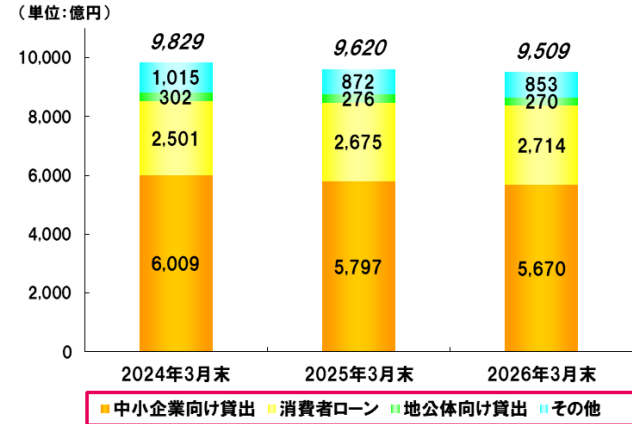


● 2行合算の貸出金残高は、2025年3月末比184億59百万円増加し、1兆9,441億92百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
貸出金(末残)	1,944,192	18,459	0.9	1,925,733
うち中小企業向け貸出残高	1,075,789	△ 5,099	△ 0.4	1,080,889
うち消費者ローン	686,035	29,154	4.4	656,881
うち住宅ローン	607,448	22,036	3.7	585,412
うち地方公共団体向け貸出	80,039	△ 3,573	△ 4.2	83,613

② きらやか銀行

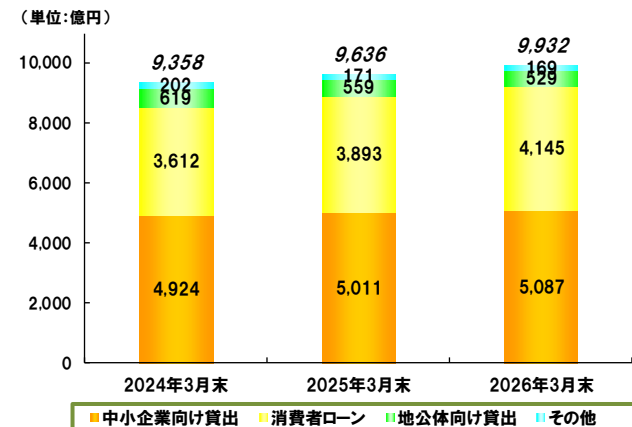


- 貸出金残高は、消費者ローンが増加しましたが、中小企業向け貸出が減少したことなどから、2025年3月末比110億98百万円減少の9,509億90百万円となりました。
- 中小企業向け貸出は、事業再生や事業整理に向けた支援を行ったことから、2025年3月末比126億52百万円減少の5,670億75百万円となりました。
- 消費者ローンは、2025年3月末比39億84百万円増加の2,714億85百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、2025年3月末比5億37百万円減少の270億80百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
貸出金(末残)	950,990	△ 11,098	△ 1.1	962,089
うち中小企業向け貸出残高	567,075	△ 12,652	△ 2.1	579,727
うち消費者ローン	271,485	3,984	1.4	267,501
うち住宅ローン	223,946	△ 2,158	△ 0.9	226,105
うち地方公共団体向け貸出	27,080	△ 537	△ 1.9	27,617

③ 仙台銀行



- 貸出金残高は、2025年3月末比295億57百万円増加の9,932億2百万円となり、仙台銀行として過去最高の貸出金残高となりました。
- 中小企業向け貸出は、スピード対応やオーダーメイド型融資の取扱いにより新規取引先が増加したことなどから、2025年3月末比75億52百万円増加の5,087億14百万円となりました。
- 消費者ローンは、住宅ローンの増加などにより2025年3月末比251億70百万円増加の4,145億50百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、2025年3月末比30億36百万円減少の529億59百万円となりました。

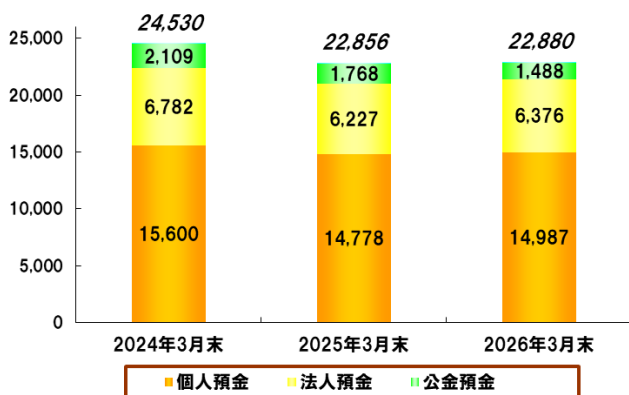
(単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
貸出金(末残)	993,202	29,557	3.0	963,644
うち中小企業向け貸出残高	508,714	7,552	1.5	501,162
うち消費者ローン	414,550	25,170	6.4	389,380
うち住宅ローン	383,502	24,195	6.7	359,306
うち地方公共団体向け貸出	52,959	△ 3,036	△ 5.4	55,996

4. 預金（譲渡性預金を含む）の状況

① 2行合算

(単位:億円)



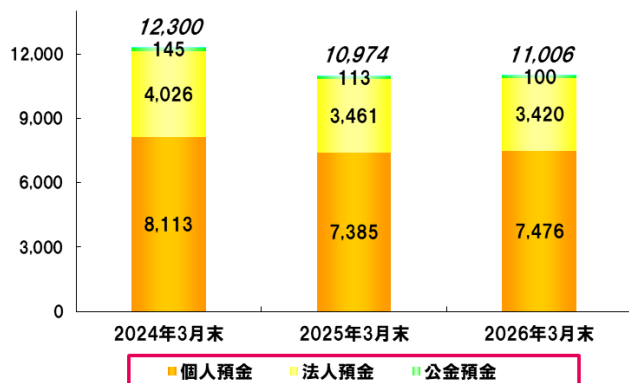
- 2行合算の預金残高は、2025年3月末比24億29百万円増加の2兆2,880億38百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	2,288,038	2,429	0.1	2,285,609
うち個人預金	1,498,769	20,895	1.4	1,477,873
うち法人預金	637,619	14,912	2.3	622,706
うち公金預金	148,832	△ 27,973	△ 15.8	176,806

② きらやか銀行

(単位:億円)



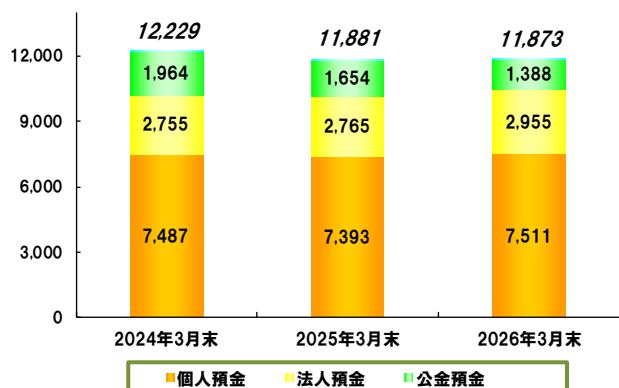
- 預金残高は、個人預金が増加したことから、2025年3月末比32億7百万円増加の1兆1,006億88百万円となりました。
- 個人預金は、定期預金の増加により、2025年3月末比90億64百万円増加の7,476億16百万円となりました。
- 法人預金は、2025年3月末比40億73百万円減少の3,420億50百万円となりました。
- 公金預金は、2025年3月末比13億66百万円減少の100億1百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,100,688	3,207	0.2	1,097,481
うち個人預金	747,616	9,064	1.2	738,552
うち法人預金	342,050	△ 4,073	△ 1.1	346,124
うち公金預金	10,001	△ 1,366	△ 12.0	11,367

③ 仙台銀行

(単位:億円)



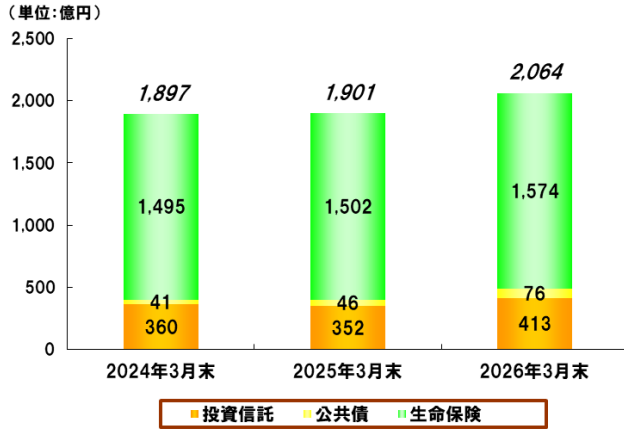
- 預金残高は、公金預金の減少により、2025年3月末比7億78百万円減少の1兆1,873億49百万円となりました。
- 個人預金は、定期預金の増加により、2025年3月末比118億30百万円増加の7,511億52百万円となりました。
- 法人預金は、インターネットバンキングの利用先増加などが進んだことから、2025年3月末比189億85百万円増加の2,955億68百万円となりました。
- 公金預金は、2025年3月末比266億7百万円減少の1,388億31百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,187,349	△ 778	△ 0.0	1,188,128
うち個人預金	751,152	11,830	1.6	739,321
うち法人預金	295,568	18,985	6.8	276,582
うち公金預金	138,831	△ 26,607	△ 16.0	165,438

5. 預かり資産の状況

① 2行合算

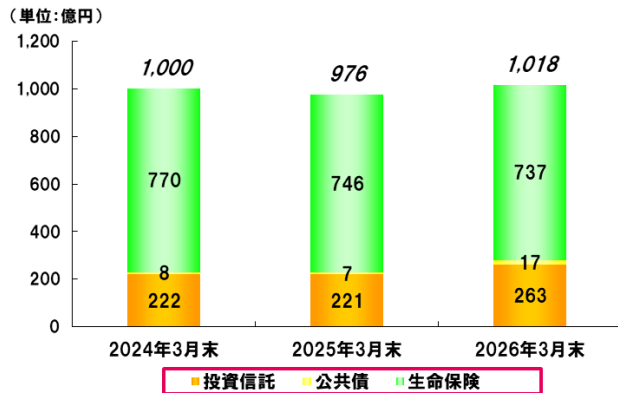


- 2行合算の預かり資産残高は、2025年3月末比162億61百万円増加の2,064億53百万円となりました。

(単位: 百万円, %)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
預かり資産(未残)	206,453	16,261	8.5	190,192
うち投資信託	41,380	6,101	17.2	35,279
うち公共債(国債等)	7,619	2,978	64.1	4,641
うち生命保険	157,452	7,181	4.7	150,271

② きらやか銀行

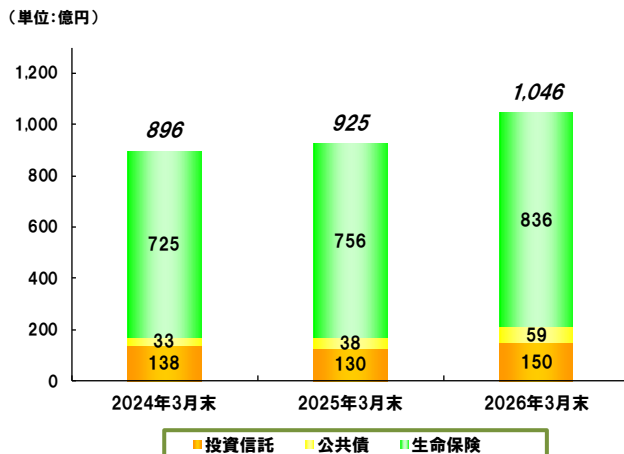


- 預かり資産残高は、2025年3月末比41億90百万円増加の1,018億7百万円となりました。
- 投資信託は、2025年3月末比41億25百万円増加の263億14百万円となりました。
- 公共債は、2025年3月末比9億13百万円増加の17億10百万円となりました。
- 生命保険は、2025年3月末比8億48百万円減少の737億83百万円となりました。

(単位: 百万円, %)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
預かり資産(未残)	101,807	4,190	4.2	97,617
うち投信信託	26,314	4,125	18.5	22,188
うち公共債(国債等)	1,710	913	114.4	797
うち生命保険	73,783	△ 848	△ 1.1	74,631

③ 仙台銀行



- 預かり資産残高は、2025年3月末比120億70百万円増加の1,046億45百万円となりました。
- 投資信託は、2025年3月末比19億75百万円増加の150億66百万円となりました。
- 公共債は、2025年3月末比20億65百万円増加の59億9百万円となりました。
- 生命保険は、2025年3月末比80億29百万円増加の836億69百万円となりました。

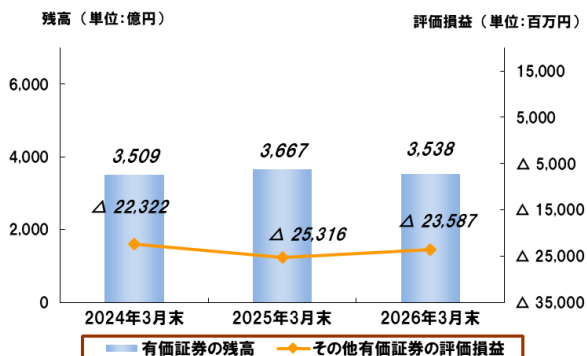
(単位: 百万円, %)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
預かり資産(未残)	104,645	12,070	13.0	92,575
うち投信信託	15,066	1,975	15.0	13,091
うち公共債(国債等)	5,909	2,065	53.7	3,844
うち生命保険	83,669	8,029	10.6	75,640

6. 有価証券の状況

① 2行合算

- 2行合算の有価証券残高は、2025年3月末比128億64百万円減少の3,538億81百万円となりました。
- その他有価証券の評価損は、2025年3月末比17億29百万円改善し、235億87百万円となりました。



①有価証券の残高 (単位:百万円、%)

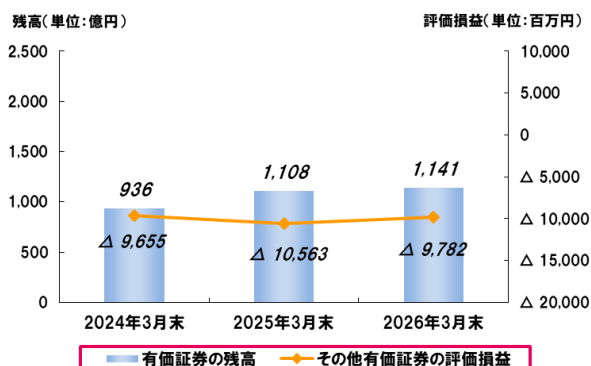
	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
有 価 証 券	353,881	△ 12,864	△ 3.5	366,746
国 債	46,844	17,812	61.3	29,031
地 方 債	24,636	△ 11,087	△ 31.0	35,724
社 債	50,661	△ 1,102	△ 2.1	51,763
株 式	12,542	1,823	17.0	10,719
そ の 他 証 券	219,196	△ 20,310	△ 8.4	239,507

②その他有価証券の評価損益 (単位:百万円)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 23,587	1,729	△ 25,316
株 式	1,708	1,065	643
債 券	△ 1,821	△ 291	△ 1,530
そ の 他	△ 23,473	955	△ 24,429

② きらやか銀行

- 有価証券残高は、投資環境や市場動向を踏まえて投資を行った結果、2025年3月末比32億65百万円増加し、1,141億15百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、株式や投資信託等の評価額が増加したことなどにより、2025年3月末比7億80百万円改善し、97億82百万円の評価損となりました。



①有価証券の残高 (単位:百万円、%)

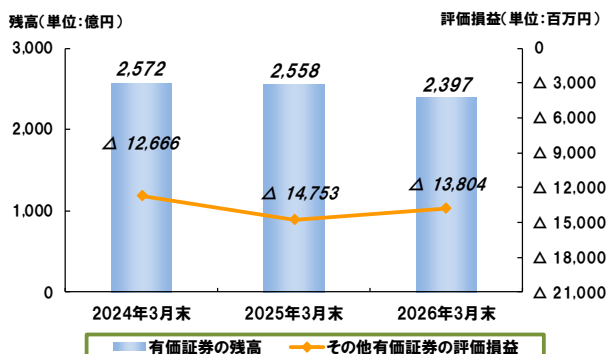
	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
有 価 証 券	114,115	3,265	2.9	110,850
国 債	29,962	9,912	49.4	20,049
地 方 債	-	-	-	-
社 債	12,642	△ 3,664	△ 22.4	16,306
株 式	6,647	352	5.6	6,295
そ の 他 証 券	64,863	△ 3,335	△ 4.8	68,199

②その他有価証券の評価損益 (単位:百万円)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 9,782	780	△ 10,563
株 式	330	173	156
債 券	△ 181	37	△ 218
そ の 他	△ 9,931	569	△ 10,501

③ 仙台銀行

- 有価証券残高は、投資環境や市場動向を踏まえたポジションの見直しにより、2025年3月末比161億30百万円減少し、2,397億65百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、株式等の評価額が増加したことなどにより、2025年3月末比9億49百万円改善し、138億4百万円の評価損となりました。



①有価証券の残高 (単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	増減率	2025年3月末
有 価 証 券	239,765	△ 16,130	△ 6.3	255,895
国 債	16,882	7,900	87.9	8,982
地 方 債	24,636	△ 11,087	△ 31.0	35,724
社 債	38,019	2,561	7.2	35,457
株 式	5,894	1,470	33.2	4,423
そ の 他 証 券	154,332	△ 16,975	△ 9.9	171,307

②その他有価証券の評価損益 (単位:百万円)

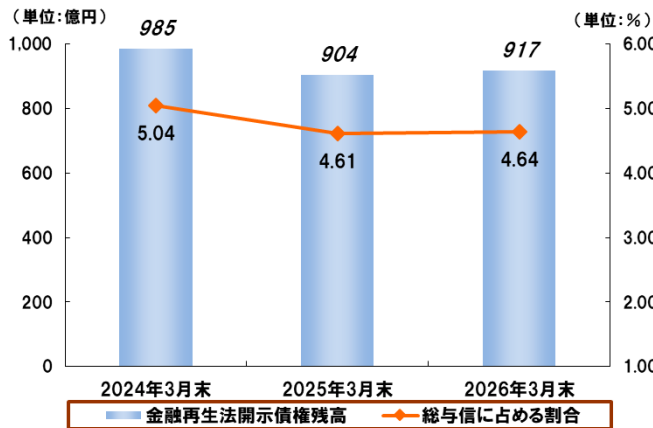
	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 13,804	949	△ 14,753
株 式	1,378	891	486
債 券	△ 1,640	△ 328	△ 1,311
そ の 他	△ 13,542	386	△ 13,928

(注) その他有価証券の評価については、決算日の市場価格に基づいております。

7. 金融再生法開示債権の状況

① 2行合算

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、2025年3月末比13億46百万円増加の917億60百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2025年3月末比0.03ポイント増加し、4.64%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

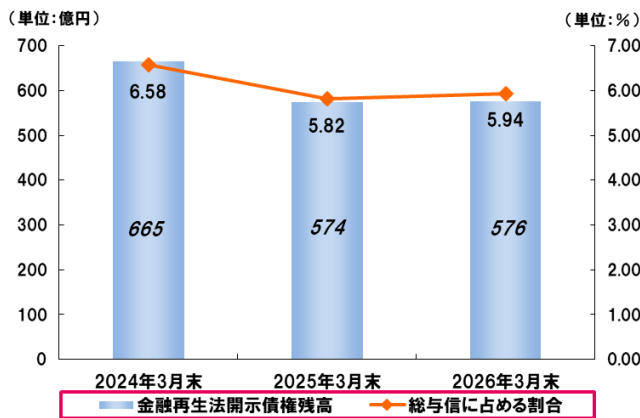
	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20,272	2,474	17,798
危険債権	67,971	△1,041	69,012
要管理債権	3,517	△86	3,603
合計(A)	91,760	1,346	90,414
正常債権	1,882,197	12,187	1,870,010
総与信額(B)	1,973,958	13,534	1,960,424
(A/B)	4.64	0.03	4.61

②金融再生法開示債権の保全状況(2026年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額(A)	保全額(B)	保全率(B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20,272	20,272	8,194	12,078	100.00
危険債権	67,971	58,604	48,986	9,617	86.21
要管理債権	3,517	2,222	1,800	422	63.19
合計	91,760	81,099	58,981	22,117	88.38

② きらやか銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、物価上昇等の影響に伴う取引先の業況悪化により、2025年3月末比2億58百万円増加の576億88百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2025年3月末比0.12ポイント上昇し5.94%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

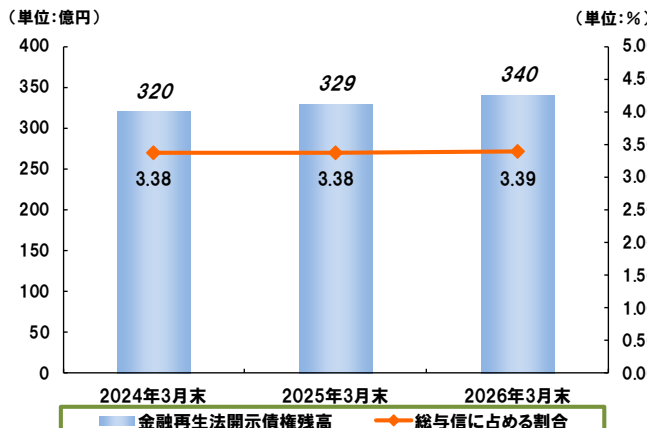
	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,465	970	15,494
危険債権	40,664	△881	41,545
要管理債権	558	169	389
合計(A)	57,688	258	57,430
正常債権	913,244	△15,903	929,148
総与信額(B)	970,933	△15,645	986,578
(A/B)	5.94	0.12	5.82

②金融再生法開示債権の保全状況(2026年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額(A)	保全額(B)	保全率(B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,465	16,465	5,775	10,690	100.00
危険債権	40,664	32,226	26,358	5,868	79.25
要管理債権	558	125	80	45	22.45
合計	57,688	48,817	32,214	16,603	84.62

③ 仙台銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、物価上昇等の影響に伴う取引先の業況悪化により、2025年3月末比10億87百万円増加の340億72百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は3.39%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,807	1,503	2,303
危険債権	27,306	△159	27,466
要管理債権	2,958	△255	3,213
合計(A)	34,072	1,087	32,984
正常債権	968,953	28,091	940,862
総与信額(B)	1,003,025	29,179	973,846
(A/B)	3.39	0.01	3.38

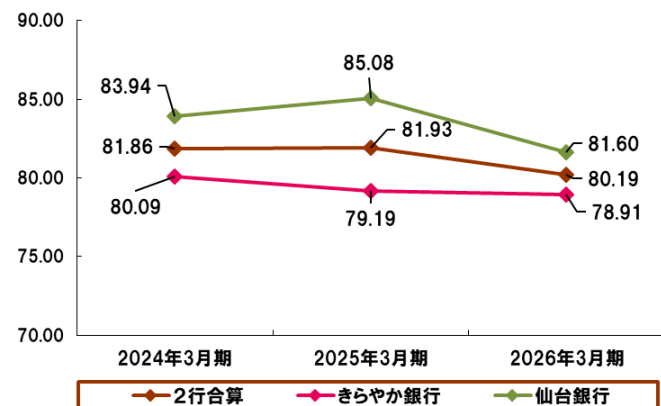
②金融再生法開示債権の保全状況(2026年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額(A)	保全額(B)	保全率(B/A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,807	3,807	2,419	1,387	100.00
危険債権	27,306	26,377	22,628	3,749	96.59
要管理債権	2,958	2,097	1,720	377	70.88
合計	34,072	32,282	26,767	5,514	94.74

8. 経営指標

- 2行合算のコアOHR（債券関係損益を除く）は、2025年3月期比1.74ポイント改善し、80.19%となりました。

(単位:%)



(単位:%)

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
コアOHR	2行合算	80.19	△ 1.74	81.93
	きらやか銀行	78.91	△ 0.28	79.19
	仙台銀行	81.60	△ 3.48	85.08

9. 2027年3月期 業績予想及び配当方針

① じもとホールディングスの連結業績予想及び配当方針

- じもとホールディングスの2027年3月期の通期連結業績予想は、経常利益40億円、親会社株主に帰属する当期純利益36億円を見込んでおります。
- じもとホールディングスの2026年3月期の期末配当金は、1株あたり5円00銭を予定しております。また、2027年3月期の年間配当金は、1株あたり5円00銭を予定しております。

【連結業績予想】

(単位:百万円)

	2027年3月期	中間期	(参考) 2026年3月期 実績
	経常利益	4,000	1,400
親会社株主に帰属する当期純利益	3,600	1,200	2,584

【配当予想】

基準日	中間	期末	年間
2027年3月期	0円00銭	5円00銭	5円00銭
(参考)2026年3月期	0円00銭	5円00銭	5円00銭

② 子銀行の個別業績予想

- きらやか銀行単体の通期業績予想は、経常利益22億円、当期純利益22億円を見込んでおります。
- 仙台銀行単体の通期業績予想は、経常利益15億円、当期純利益10億円を見込んでおります。

きらやか銀行

(単位:百万円)

	2027年3月期	中間期	(参考) 2026年3月期 実績
	経常利益	2,200	700
当期純利益	2,200	700	1,464

仙台銀行

(単位:百万円)

	2027年3月期	中間期	(参考) 2026年3月期 実績
	経常利益	1,500	500
当期純利益	1,000	300	1,101